



にほんが 日本画とは？

日本で古くからつたわる絵画のこと。
明治時代に入ってきた「西洋画」に対して
「日本画」という名前がつきました。主に
和紙や絹に天然の鉱石などを砕いて作った
「岩絵の具」を使います。牛や鹿などの動物
の骨や皮などを煮てつくった「膠」を
接着剤にして水で溶いて刷毛や筆を使っ
て描きます。

クイズの解答

- A** → ①
- B** → ③
- C** → ②



にほんびじゅついん 日本美術院とは？

横浜出身の岡倉天心が中心となって1898
(明治31)年に創立しました。この団体は、
西洋美術のよいところと東洋の伝統を合わせ
て、自分たちの時代に合った新しい日本画を
生み出すことを目的としています。

おたがいを仲間とし学びあいながら、絵を
自由に研究する心を大切にして、今多くの
画家たちが日本美術院のひらく展覧会「院
展」への入選をめざしています。

第73回 春の院展

2018年7月13日(金)~7月22日(日)

そごう美術館[横浜駅東口 そごう横浜店 6階]

〒220-8510 横浜市西区高島2-18-1

電話 045(465)5515(美術館直通)

<http://www.sogo-seibu.jp/common/museum/>

[編集・発行] そごう美術館 2018年6月



SOGO

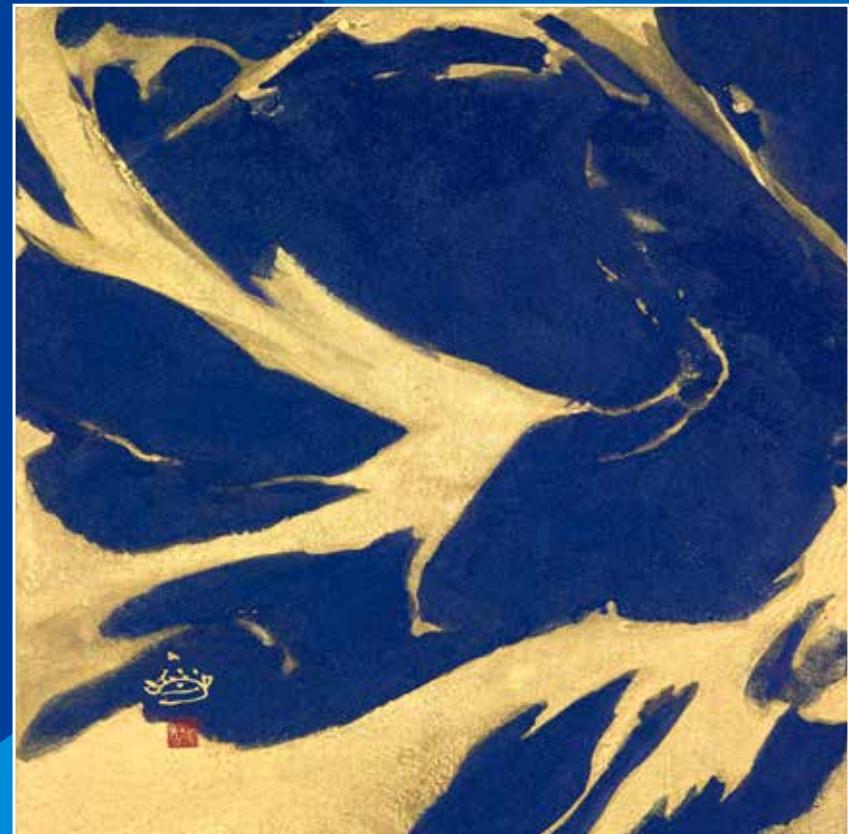
横浜

www.sogo-gogo.com

●ジュニアガイド●

だい かい はる いん てん よこ はま てん 第73回春の院展 横浜展

こんかい しゅっぴんさくひん てん なか
あお え ぐ つか さくひん しょうかい
今回は出品作品206点の中から、
青い絵の具を使った作品をご紹介します。



こうせき
鉱石をくだいてつくった
岩絵の具で描かれた作品。
画面の表面をみてみよう!

むらかみ ゆうじ 《カミナリ富士》
さくひん せんきくひんしゅう ひょうしえ
この作品は、全作品集の表紙絵です

青といつてもいろいろあるよ

問題

3つの作品(A・B・C)が
それぞれどんな
青(1・2・3)なのか
想像してみよう!
解答は裏面を見てね。

- 1 静かさや
冷たさを
感じる青
- 2 力強さを
感じる青
- 3 暖かみの
ある青

A

薄い色から
濃い色へと
いろんな青を
使うことによって
画面の奥行きを
つくっているよ。

ヒント
ひっそりとして
だれもいない
夜だね。

かいどうらん
解答欄



田淵 俊夫 《明日香心象 寒月》

?

日本画の絵の具とは

日本画で使う絵の具は、「岩絵の具」といいます。
天然の宝石のような鉱石を砕いて、接着剤の「膠」と混
ぜて絵の具にします。
岩絵の具には粒の荒い順に番号がついていて、粒が荒
いほど色が濃く、細かいと薄くなります。同じ名前の絵
の具でも粒の大きさでだいぶ雰囲気がかわってみえます。

実際の作品をよくみてみよう!

いろうすいろ
濃い色と薄い色、それぞれの
表面はどんな感じかな?
いろいろ
濃い色ほど「ざらざら」、淡い色ほど
「すべすべ」にみえるね。



みやじま まさあき 《鶴鳴》

B

こま 細かい線をかさねることで
さまざまな青を発見できるよ。

まどぎわ
窓際でねこがひなた
ぼっこしているね。

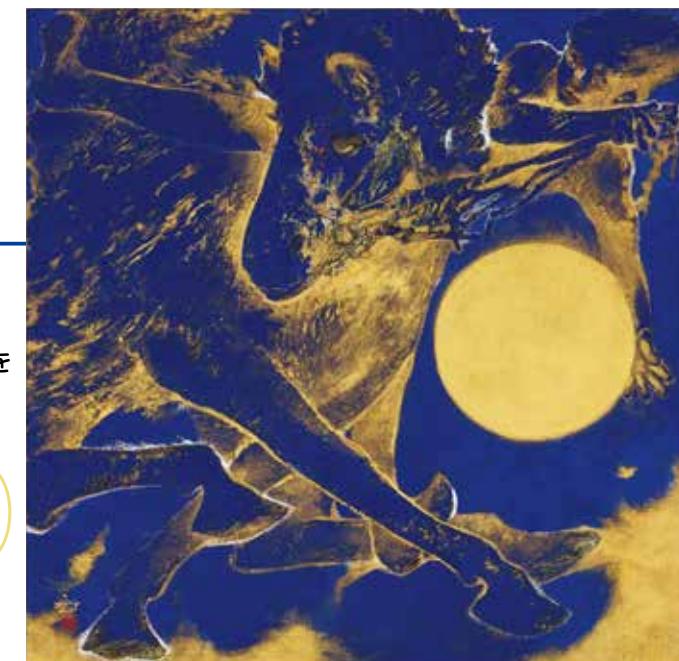
かいとうらん
解答欄

C

あお きん かぎ いろかず
青と金、限られた色数を
使うことで、劇的な場面を
描いているよ。

うま ひと いま
馬から人が今にも
振り落とされそうな
激しい動きをしているね。

かいとうらん
解答欄



むらかみ ゆうじ 《プラネット》

?

代表的な青の絵の具、 群青とは

天然の群青は昔から日本で使わ
れてきた青の絵の具です。552(も
しくは538)年の仏教伝来とともに
に日本に入ってきて、高松塚古墳
(694~710年の間)の壁画にも使わ
れています。鉱石の「藍銅鉱(ア
ズライト)」をくだいて作ります。
また、焼くことで化学反応が起き、
色が濃くなります。